

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和05年03月06日

計画の名称	平塚市防災・安全公共下水道整備計画												
計画の期間	平成28年度 ~ 令和02年度 (5年間)										重点配分対象の該当		
交付対象	平塚市												
計画の目標	下水道施設の長寿命化や耐震化、並びに下水道による浸水対策を行うことにより、安全・安心な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	5,228	A	3,815	B	1,413	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H28当初	H30末	R2末
1	合流区域の重要な管渠における長寿命化達成率を、26%(H28)から100%(R2)に増加させる。 合流区域の重要な管渠における長寿命化達成率 長寿命化済みの管渠の延長(m) / 長寿命化を実施すべき管渠の延長(m)	26%	100%	100%
2	国道1号及び国道129号車道部分における耐震化達成率を、14%(H28)から36%(R2)に増加させる。 国道1号・国道129号車道部分における管渠(函渠)(合流・汚水・雨水)の耐震化率 耐震化完了済みの管渠(函渠)の延長(m) / 耐震化を実施すべき管渠の延長(m)	14%	22%	36%
3	東部ポンプ場における長寿命化達成率を、0%(H28)から87%(R2)に増加させる。 東部ポンプ場の長寿命化達成率 長寿命化済みの施設数 / 長寿命化を実施すべき施設数	0%	40%	87%
4	下水道ストックマネジメント計画(管路・ポンプ施設)の策定率を、0%(H28)から100%(R2)に増加させる。 下水道ストックマネジメント計画の策定率(管路・ポンプ施設) 下水道ストックマネジメント計画の策定済みの管路・ポンプ施設 / 下水道ストックマネジメント計画の策定すべき管路・ポンプ施設	0%	0%	100%

備考等	個別施設計画を含む	<input type="radio"/>	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
H30から重点計画へ切り出した事業個所の成果指標については、事後評価等を重点計画と一体的に実施する。														

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H28	H29	H30	H31	R02			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	平塚市	直接	平塚市	管渠(雨水)	新設	平塚市総合浸水対策重点対策地区(浸水対策)	調査委託、管渠新設L=1.7km、A=9ha	平塚市						1,290	-	
	A07-002	下水道	一般	平塚市	直接	平塚市	管渠(雨水)	新設	雨水管未整備地区(浸水対策)	管渠新設A=4.4ha	平塚市						84	-	
	A07-003	下水道	一般	平塚市	直接	平塚市	管渠(合流)	改築	第34処理分区(長寿命化対策)	管更生L=3.8km、マンホール蓋N=401	平塚市						640	策定済	
	A07-004	下水道	一般	平塚市	直接	平塚市	管渠(合流)	改築	国道1号・国道129号車道部(地震対策)	耐震診断、調査委託布設替え・管更生L=0.4km	平塚市						562	策定済	
	A07-005	下水道	一般	平塚市	直接	平塚市	ポンプ場	改築	東部ポンプ場(長寿命化対策)	機械・電機設備N=55基	平塚市						890	策定済	
	A07-006	下水道	一般	平塚市	直接	平塚市	ポンプ場	改築	東部ポンプ場(地震対策)	実施設計、ポンプ棟・沈砂池棟耐震化	平塚市						144	策定済	

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H28	H29	H30	H31	R02			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-007	下水道	一般	平塚市	直接	平塚市	-	-	下水道ストックマネジメント計画策定	管路・ポンプ施設下水道ストックマネジメント計画策定委託	平塚市						106	-	
	A07-008	下水道	一般	平塚市	直接	平塚市	-	-	下水道老朽化対策事業	基本設計、実施設計	平塚市						74	-	
	A07-009	下水道	一般	平塚市	直接	平塚市	-	-	下水道総合地震対策計画策定	管路・ポンプ施設総合地震対策計画策定	平塚市						25	-	
											小計						3,815		
										合計							3,815		

B 関連社会資本整備事業

基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H28	H29	H30	H31	R02				
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
下水道事業	B07-001	下水道	一般	平塚市	直接	平塚市	管渠（ 雨水）	新設	平塚市総合浸水対策重点 対策地区（浸水対策）	調査委託、管渠新設L=0.6km 、A=4ha	平塚市						678		-	
		平成30年度から重点計画へ切り出した事業箇所の成果指標については、事後評価等を重点計画と一体的に実施する																		
	B07-002	下水道	一般	平塚市	直接	平塚市	管渠（ 雨水）	新設	雨水管未整備地区（浸水 対策）	管渠新設A=2.56ha、実施設計	平塚市						80		-	
		平成30年度から重点計画へ切り出した事業箇所の成果指標については、事後評価等を重点計画と一体的に実施する																		
	B07-003	下水道	一般	平塚市	直接	平塚市	ポンプ 場	改築	東部ポンプ場（地震対策 ）	実施設計、ポンプ棟・沈砂池 棟耐震化	平塚市						655		策定済	
		平成30年度から重点計画へ切り出した事業箇所の成果指標については、事後評価等を重点計画と一体的に実施する																		
											小計						1,413			
											合計						1,413			

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期

<p>事後評価の実施体制</p> <p>学識経験者等で構成された平塚市下水道運営審議会で、評価指標の実現状況及び今後の方針等について意見を求め、事後評価を実施した</p>	<p>事後評価の実施時期</p> <p>令和5年2月</p> <p>公表の方法</p> <p>平塚市ホームページで公開</p>
---	---

事業効果の発現状況

<p>定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況</p>	<p>【指標】合流区域の長寿命化対策により、下水道機能を確保した。                  【指標】国道1号の一部の耐震性を確保した。                  【指標】東部ポンプ場の改築更新の実施により、適切な処理機能を確保した。                  【指標】ストマネ計画を策定したことにより、下水道機能を維持するための計画的な改築更新に取り組むことができるようになった。</p>
<p>定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）</p>	

特記事項（今後の方針等）

引き続き、防災・安全交付金を積極的に活用し、下水道施設の長寿命化や耐震化を行うことにより、安全・安心な暮らしを実現し、良好な環境を創造していきます。

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	合流区域の重要な管渠における長寿命化達成率	
	最終目標値	100%
	最終実績値	60%
予定してた布設替えが未実施である理由は、施工場所が駅周辺のため、計画期間内での施工が困難であったことや、既設管断面における流量の能力不足により今後単独費で対応することとなったため。		
2	国道1号・国道129号車道部分における管渠（合流・汚水・雨水）の耐震化率	
	最終目標値	36%
	最終実績値	17%
交通量の多い国道1号での工事であることから、道路管理者と安全面を最優先とした施工方法等を慎重に検討したことで時間を要したため。		
3	東部ポンプ場の長寿命化達成率	
	最終目標値	87%
	最終実績値	69%
特注品である雨水ポンプの納期が遅れたことにより、計画期間内での長寿命化対策も遅れることとなったため。		
4	下水道ストックマネジメント計画の策定率（管路・ポンプ施設）	
	最終目標値	100%
	最終実績値	100%

(参考様式3)

計画の名称	平塚市防災・安全公共下水道整備計画		
計画の期間	平成28年度 ~ 令和2年度 (5年間)	交付対象	平塚市

